



滝観洞で行われた「ハツ墓村」のロケ（昭和52年）

- 11月 住田町農林会館がオープン
- 9月 冷害による被害額が五億六千万円
- 8月 滝観洞を主会場に日本ケイピング大会が開催される
- 4月 町が新過疎振興指定地域の指定を受ける
個人分収林制度がスタートし、三十人の山持ちが誕生
- 10月 台風20号の被害額が十二億五千五百万円
- 3月 下有住基幹集落センターを新築
- 2月 住田町健康づくり推進協議会を設置
- 10月 新農業構造改善事業がスタート
- 8月 住田町林業振興計画書を策定し、住田型林業がスタート
- 7月 母子家庭に医療費十割給付を開始
- 1月 全国町村会から優良町村表彰を受ける

55年 過疎地域の指定を受ける

54年 台風20号のツメ跡12億円

53年 住田型林業がスタート

52年 滝観洞で「ハツ墓村」ロケ

51年 町民総参加マラソン大会を開催

- 3月 住田ライオンズクラブが誕生
- 4月 住田町社会体育館がオープン
- 5月 滝観洞で映画「ハツ墓村」のロケ
- 7月 住田町長選挙、初の無競争で泉田豊氏が再選
- 10月 有住中学校が県吹奏楽コンクールで最優秀賞
- 11月 第一回男子成人バレーボール大会を開催
- 9月 冷害のため水田五十二畝が収穫皆無となり対策本部を設置
- 11月 第一回町民総参加マラソン大会を開催
- 7月 献血推進協議会を設置
- 5月 農業者年金を、町内で二名が初めて受給
- 1月 町農業総合指導協議会が、第二十五回河北文化賞を受賞



600席の大ホールを併せ持つ農林会館（昭和55年）



台風で流出した木橋（昭和54年）



町民総参加でスタートした河川清掃（昭和47年）

- 11月 町制二十周年記念式典を開催し、記念事業として造林補助事業を実施
- 10月 住田町農協が岩手県農業賞、農業改良普及所住田出張所が県知事賞を受賞
- 9月 町民憲章を制定
- 8月 滝観新洞がオープン
- 2月 町議会議場を新築
上有住地区公民館を新築
高齢者創作館を新築
- 11月 主要地方道陸前高田・住田線、同遠野・住田線が国道340号として昇格
- 12月 町議会議員定数を二十六人から二十二人に改める
- 5月 天皇皇后両陛下が全国植樹祭緑化大会に行幸啓、三陸沿岸御視察の際種山ヶ原で御少憩
- 4月 大船渡地区消防組合の大船渡消防署住田分署が消防、救急業務を開始
- 3月 盛岡地方務局世田米出張所が、大船渡出張所に統合
- 2月 大船渡市・住田町・三陸町農業共済組合が合併し、気仙地方農業共済組合として発足
- 10月 乳児、妊産婦、重度心身障害者の医療費を無料とする
- 7月 町内で初めての学校プールが、世田米小学校に完成
- 4月 有住中学校が新校舎に移転し授業を開始

49年 両陛下種山ヶ原で御少憩

48年 第一回の文化祭を開催

- 4月 滝観洞観光センターがオープン
- 5月 町民総参加による気仙川全域の清掃作業が始まる
- 7月 七十歳以上の老人医療費を無料とする
- 8月 上有住小学校区がモデルコミュニティ地区に県指定を受ける
- 11月 住田町商工会館が新築
- 12月 大崎、向川口に信号機が設置



種山ヶ原で御少憩の両陛下（昭和49年）



大きな被害をもたらした異常豪雪（昭和47年）